



認知症看護認定看護師って何をしているの？

認知症看護認定看護師 當山 真吾

今回は当院での認知症看護認定看護師の活動をご紹介します。はじめに、認知症看護認定看護師の役割は「実践」「指導」「相談」の3つがあり、認知症における病院・ホール（病棟）全体の看護の質を高めることが求められています。当院での活動は主に、**医師を中心とする多職種で構成した認知症ケアチーム**によるラウンドを回復期リハビリテーション病棟で週2回行っています。ラウンドでは、認知症のある**クライアント（患者さん）本人から直接困りごと**をお聞きし、その対応を行なっております。



よくある事例として「家に帰りたい」といった訴えがあります。認知症の方は、今いる場所がどこなのか、なぜ自分がここにいるのかがわからないことがあり、それに伴う不安からの訴えだったりします。このような場合は、「ここにいてもいいんだ」と思えるような、**安心できる環境作り**に努めています。その他の困りごとに対しても、**各ホールキャスト（病棟スタッフ）とともに対応方法やケアを検討しながら実施**しています。

しかし、すべての困りごとが対応やケアで解決するわけではなく、精神的に落ち着かない・夜間眠れないなどの症状が強い場合は、必要に応じて内服の調整を医師へ依頼し、クライアントが安心して入院中リハビリに専念できるようなお手伝いをさせていただいています。



また、昨年4月より沖縄県の指定を受けスタートした、認知症疾患医療センターの副センター長を務めており、主な活動はセンター運営に関するマネジメントをはじめとし、院内外を問わず、認知症に関する様々な相談や勉強会の開催をしています。院内のみならず地域にも貢献したいとの思いで活動しておりますので、認知症に関する相談など何でもお気軽にお声掛けください。

医師紹介 Doctors' Introduction

仲宗根 忠栄

精神科
趣味：散歩。
沖縄市出身。4児の父。産婦人科医として十数年、婦人科癌治療や周産期医療に従事してきました。人の心について学びたいと思い、精神科に転科しました。心も身体も健やかに過ごせるお手伝いが出来ればと考えています。



田崎 温子

リハビリテーション科
沖縄生まれの沖縄育ちです。夫の仕事の都合で埼玉に住んでいましたが、沖縄に帰って来ました。昨年4月に縁あって沖リハ病院に就職しました。経験を積んで皆さんのお役に立てるよう頑張りますので宜しくをお願いします。



香川 祥子

精神科
趣味：料理・洋裁・キャンプ。
香川県出身ですが、札幌の大学を卒業し、初期研修のご縁で沖縄県に移り住んで18年目になります。患者様、職員の皆様のためにお役に立てるよう、力を尽くしてまいります。宜しくをお願いします。



クリスマス会を同日初開催！

リハビリテーション部 作業療法士 名嘉真 卓 サブマネージャー



令和5年12月22日に、精神部門本館入院全4ホールと精神デイにて、初めて**同日同時時間帯**にクリスマス会を実施しました。前日までに利用者さんと作成したクリスマスアイテムで飾り付けを行い、当日は各ホールでカラオケやマジックショー、ビンゴ大会、○×クイズ大会など、特色あるイベントを実施し、大いに盛り上がりました。

今回は、管理栄養士の方々に**クリスマスデザート**を作成して頂きました。各ホールに合わせた**ケーキやムース**に加え、デコレーションも盛っていただき、**大変好評**でした！この日は病院全体がクリスマスムード一色となり、**季節を感じられるひと時**となりました！



タピック・オリンピック・フェスティバル (TOF)

TAPiC Olympic Festival

管理部 総務課主任 與那嶺 秀樹

待ちに待った、4年に一度の『タピック・オリンピック・フェスティバル』!! 令和5年10月28日(土)にユインチホテル南城の多目的グラウンドにて第3回目が開催されました。本大会はスポーツを通じて、部署や職種、役職などの垣根を越えて絆を深め、タピックグループのコミュニケーションを活性化し、**心と身体の健康づくりに貢献**できるよう位置付けられています。

今回は、総勢524名(職員・家族)の参加がありました。部署や施設にてチームに分かれた全12チームが13競技に出場し、熱戦に次ぐ熱戦の結果、『ひんぶんホール』が優勝しました。競技終了後はお待ちかねのBBQが行われ、ユインチホテル南城で用意いただいた**豪華な食材**に参加者は皆舌鼓を打ち、職員の余興ではギネス記録保持者の仲舛先生率いるストリートワークアウト沖縄の皆さんのパフォーマンスや愉快的な作業療法士コンビによるライブショーなどで楽しませていただきました。



リフレッシュ休暇がスタート!!

今年度、リフレッシュ休暇がスタートしました!! 毎年度、自分で決めた日に三連休が取得できる制度です。職員の福利厚生として「職員の心身の健康のために」を目的に導入されました。患者さん・利用者さんの安心・安全のため、医療や介護福祉の現場ではシフト勤務を組まなければならないこともあり、なかなか連休を取得しづらいこともあります。しかしこの制度が出来たことで連休が取りやすい環境ができました。有休と組合せれば海外旅行もいけるかも♪♪♪

子ども達の夏休みにどこか連れていきたいけど、週末は高い.....と悩んでいた時にリフレを平日にとって離島へGo!!子ども達も喜んでくれました!

家族旅行で県外へ行ってきました! 美味しいものを食べて、素敵なおところへ行って、癒され、充電できました(^^♪最高でした!!

